

(公財)山形県埋蔵文化財センター

平成30年度

考古学講座

平成30年度の山形県埋蔵文化財センター『考古学講座』を開講します。

「特別講演会」は、センター職員の職員研修として実施するものですが、一般の方の聴講も大歓迎です。お時間に都合のつく方、興味をお持ちの方は、どなたも気軽にご参加下さい。

また「センター談話会」は、センター職員による個人研究の発表会・勉強会です。堅苦しい研究会ではありませんので、お仕事の帰りにでもちょっと寄ってみませんか？

特別講演会

日時：2月19日(火) AM10:00～11:45

演題：『北アジア遊牧国家の考古学
ーモンゴルでの発掘調査経験を中心にー』

講師：佐川正敏氏（東北学院大学文学部教授）

センター談話会

第1回：2月28日(木)18時00分～19時00分

テーマ『山形県の災害考古学ー1200年前の庄内大地震の実態ー』（植松暁彦）

第2回：3月7日(木)18時00分～19時00分

テーマ『日本で一番有名な石槍の作り方ー長野県伊那市神子柴遺跡から出土した縄文時代草創期の槍先形尖頭器に関する石器技術学的分析ー』（大場正善）

第3回：3月14日(木)18時00分～19時00分

テーマ『八反遺跡の一括出土銭ー「世界初」のX線CT調査の成果からー』（高桑登）

※どちらも会場は(公財)山形県埋蔵文化財センターで、
事前申込は不要、参加費は無料です。

※特別講演会は、講演開始後や満席の場合には入場をおことわりすることがあります。お早めにお越し下さい。

公益財団法人山形県埋蔵文化財センター

〒999-3246 山形県上山市中山字壁屋敷 5608 番地

TEL：023-672-5301(代) FAX：023-672-5586

Mail：yac@yamagatamaibun.or.jp

Web：http://www.yamagatamaibun.or.jp

